

砂防ニュース 第29号

発行：新潟県土木部砂防課

発行日：平成21年5月20日

土砂災害による犠牲者ゼロのために ≡6月は土砂災害防止月間です≡

国土交通省では、毎年6月を「土砂災害防止月間」と定めています。

梅雨期は降雨によって、地盤がゆるみ、土砂災害が発生しやすく、特に新潟県は、全国の中でも、土砂災害が発生しやすい自然環境にあります。

土砂災害の被害防止・減災には、みなさんの協力、すなわち「自助」が重要です！
新潟県砂防課では、市町村や気象台などと連携し、土砂災害防止のための情報発信などの取り組みを行っています。災害が起きる前...平常時の今のうちにその内容をご確認ください。



1. 避難訓練に参加してみましよう！

毎年、市町村ごとに土砂災害防止のための避難訓練等が行われます。今年の実働避難訓練の予定は右のとおりです。お住まいの地区で開催される場合は、参加してみましよう。

詳細は、各市にお問い合わせください。

H21年度実働避難訓練の予定

開催地区	開催日
魚沼市長島地区	6月7日
見附市新潟地区	6月14日
長岡市上岩井地区	6月21日
妙高市除戸地区・ 上堀之内地区	6月21日
新潟市秋葉区草水地区	7月12日

2. 土砂災害の発生するおそれのある箇所、避難場所、避難経路などの確認

市町村において、土砂災害ハザードマップの整備が進んでいます。避難経路の確認等をお願いします。

詳細は、各市町村にお問い合わせください。なお、市町村により、土砂災害の発生するおそれのある箇所等の記載がされていない場合があります。



3. 土砂災害予測情報の確認

県では、気象台と共同で、「土砂災害警戒情報」を公表しています。これは、大雨警戒の発表後に、土砂災害が起こる危険度が高まったときに、避難判断の目安の一つとなるよう発表する情報です。

また、この土砂災害警戒情報を含めた土砂災害に関する情報を、インターネットを利用した「土砂災害警戒情報システム」で配信しています。このシステムでは、土砂災害の危険度に関する情報や、降雨情報、予測雨量情報、土砂災害危険箇所情報等を得ることができますので、ご活用下さい。



インターネットアドレス <http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/sabou/>

携帯電話アドレス http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/sabou_m/



土砂災害警戒区域の指定について

県では「土砂災害防止法」に基づき、土砂災害（特別）警戒区域の指定を行っています。

これは、危険な箇所の調査（以下、基礎調査）を行い、あわせて危険な区域を指定することで、土砂災害のおそれのある箇所を明らかにし、新たな宅地開発等により増え続ける危険箇所の抑制および警戒避難体制の整備を図ることを目的としています。

基礎調査の結果は市町村ごとに作成されるハザードマップの整備など、警戒避難体制の整備に欠かせないものですので、調査に協力をお願いいたします！

土砂災害（特別）警戒区域の指定状況（平成21年5月20日現在）

市町村	危険箇所		市町村	危険箇所		市町村	危険箇所	
	警戒区域	特別		警戒区域	特別		警戒区域	特別
村上市	503		燕市	35		魚沼市	505	
関川村	84		田上町	34		南魚沼市	363	28
粟島浦村	16		加茂市	287		湯沢町	112	25
胎内市	79		三条市	324	111	十日町市	793	121
新発田市	167		見附市	129	28	津南町	99	33
聖籠町	0		長岡市	1,413	65	上越市	1248	120
阿賀野市	80		出雲崎町	87	14	妙高市	221	42
阿賀町	293	94	小千谷市	215		糸魚川市	566	31
五泉市	279	6	川口町	77		佐渡市	943	151
新潟市	251	118	柏崎市	613	41	計	9924	1028
弥彦村	56		刈羽村	52				394

JICA研修生の視察

4月23・24日の2日間、土砂災害対策や砂防技術を学ぶため国際協力機構（JICA）の研修生が新潟県内の地すべり発生現場や砂防えん堤などを視察しました。



土砂災害の起こりやすい地形・地質であり、対策工法の実績も多い新潟県ではこの視察を毎年実施しています。今年はインドネシア、フィリピン、ベネズエラの研修生3名が、妙高市下平丸の地すべり現場や上越市板倉区の地すべり資料館、長岡市山古志地域の中越地震復旧工事現場などを見学し、砂防えん堤が土砂災害発生を防いだ事例や対策工事について、県の担当職員が説明しました。

それぞれの専門分野に関する知識の習得だけでなく、研修生達にとっては珍しい「雪」や「山古志の牛」との対面など、気候や文化にも触れることで他国の方たちに新潟県を知っていただくよい機会にもなったようです。



市民活動・現場からのメッセージ 万内川砂防公園ファン倶楽部

妙高市にある万内川砂防公園は、「新潟県砂防発祥の地」とされ、その石積みえん堤群は国の登録有形文化財に指定されています。今回は、万内川砂防公園の保全・維持活動や砂防についての啓発活動をしている「万内川砂防公園ファン倶楽部」のみなさんに、万内川砂防公園を案内してもらいました。

【砂防事業が始まるまで】

明治35年、粟立山^{あわだてやま}で大規模な山くずれが発生し、この山くずれと土石流により、西野谷地区は大きな被害を受けました。その後、約20年間、何度も陳情を行い、大正10年ようやく万内川一号砂防えん堤の工事が始まりました。県で初めての砂防事業でした。



砂防えん堤

【自然との戦い：えん堤工事】

大正10年当時のえん堤工事は、すべて人力で行われました。現地にある巨石を「割り石工^{いしく}」さんが割り、地元の人がモッコで運んで、「積み石工^{いしく}」さんが積み上げました。使用しているセメントや砂は、直江津港から馬車で運びました。モッコは、男の人が後ろを、女の人が前をかついで、息の合った同志、生涯の伴侶になった例もあるそうです。大正10年から現在まで、えん堤は18基作られました。老朽化が進んだ砂防えん堤には補修工事がなされ、補修を受けた砂防えん堤には石工さんの技術が活かされました。現在、11基が『国土の歴史的景観に寄与しているもの』または『再現する事が容易でないもの』として登録有形文化財に指定されています。

～ 今も受け継がれる確かな技～



昭和20年ぐらいから、ずっと登録有形文化財のえん堤の石積み補修をしていた石工さんが、冬の間、訓練を兼ねて作ってくれたカエルです。「春を無事むカエル」という願いが込められています。万内川砂防公園のシンボルとして、公園内のあちこちにいます。

トピック

サマーフェスティバル

登録有形文化財に指定されたことを記念して、サマーフェスティバルが開催されました。その後もファン倶楽部の主催で、毎年開催されており、砂防に関する催しやニジマスのつかみ取りなどを行っていて、2000人規模にまで発展しています。

今年も、**8月8日(土)**に開催されます。ぜひ、お出かけ下さい。

平成21年度土砂災害防止功労者に決定！！

万内川砂防公園ファン倶楽部は、この度、国土交通省より、「平成21年度 土砂災害防止功労者」として表彰されることになりました。おめでとうございます！

土砂災害防止に関して顕著な功労があり、他の模範として推奨に値すると認められる個人または団体を表彰するもの



過去のサマーフェスティバル

取材中も、会員の皆さんの万内川砂防公園への愛情・誇りがとても感じられました。自然の猛威に挑んできた歴史（技術力・地域の方々の想い）だけでなく、すばらしい自然に触れることができます！ぜひ、一度訪れてみてはいかがでしょうか？

土砂災害に関する作品コンクール

国土交通省と各都道府県では、土砂災害防止月間の行事の一環として、毎年小・中学生を対象に「土砂災害防止に関する絵画・版画・ポスター・作文コンクール」を開催しています。

H20年度作品コンクールで、県内審査において各部門最優秀賞を受賞した作品を、国土交通省で行われる中央審査に推薦したところ、以下の3名の方が受賞しました。おめでとうございます！

国土交通事務次官賞 新発田市立東豊小学校 5年 高橋 絵理香

国土交通省砂防部長賞 糸魚川市立上早川小学校 5年 原 七穂

国土交通省砂防部長賞 燕市立小池中学校 3年 武田 みちる (敬称略)



高橋さん 表彰風景



原さん 表彰風景



武田さん 表彰風景

また、新潟県内審査結果は以下のとおりです。おめでとうございます！（敬称略）

小学生・絵画の部				
最優秀賞	糸魚川市立	上早川小学校	5年	原 七穂
新潟県治水砂防協会長賞	糸魚川市立	青海小学校	6年	関原 輝昇
優秀賞	津南町立	外丸小学校	3年	丸山 萌斗
佳作	五泉市立	五泉小学校	1年	川崎 由愛
小学生・ポスターの部				
最優秀賞	新発田市立	東豊小学校	5年	高橋 絵理香
新潟県治水砂防協会長賞	新発田市立	佐々木小学校	4年	神田 時湧
優秀賞	柏崎市立	剣野小学校	4年	廣田 朗大
佳作	新潟市立	越前小学校	6年	松田 圭太
中学生・ポスターの部				
最優秀賞	燕市立	小池中学校	3年	武田 みちる
新潟県治水砂防協会長賞	燕市立	小池中学校	2年	今井 佑香
新潟県砂防ボランティア協会長賞	長岡市立	東中学校	2年	大塚 愛真
優秀賞	燕市立	小池中学校	1年	小出 篤仁
佳作	上越市立	板倉中学校	2年	鈴木 朋美
佳作	燕市立	小池中学校	2年	藤井 雪乃
小学生・作文の部				
新潟県治水砂防協会長賞	関川村立	女川小学校	6年	須貝 祥智
佳作	関川村立	女川小学校	6年	渡辺 美里
中学生・作文の部				
新潟県治水砂防協会長賞	見附市立	見附中学校	3年	原 優奈
佳作	長岡市立	南中学校	3年	山田 悠梨乃

大変多くの皆さんからご応募いただき、ありがとうございました。

今年も、6月15日から9月30日にかけて、作品を募集する予定です。土砂災害およびその防止について、身近に感じる良い機会ですので、ぜひ、多くの小・中学生の皆さんからのご応募お待ちしております。

ご意見・ご感想・情報などをお寄せください。（次号は8月末発行予定）

〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1 新潟県土木部砂防課

TEL（直通）： 025-280-5424 FAX： 025-285-9724

E-メール： ngt080090@pref.niigata.lg.jp

ホームページ： <http://www.pref.niigata.lg.jp/sabo/index.html>

